しろい市民活動まつり

1月26日 富士センターで

「しろい市民活動まつり」が1月26日、富士センターで開催される。

市民活動推進センターが中心になり、市民大学校、白井市、市教育委員会が共催する同まつりは、より多くの市民にボランティアや市民活動を知ってもらい、活動への参加を呼びかけようというもの。

手話劇・人形劇・手作りオモチャ・オモチャの修理・お話タイム・演奏会・パークゴルフ・スクエアダンス・パソコン操作などが大人から子供まで楽しめる体験コーナーも。

クッキー・焼き菓子・竹酢・竹炭・竹細工・リサイクルせっけん・ＥＭぼかし・そば打ちの実演販売・ナンとキーマカレーなども販売。

また、千葉県ＮＰＯ活動推進課によるＮＰＯについての相談会、市民大学生と市民活動団体との意見交換会もある。

同まつりは午前9時半から午後3時10分まで。スリッパを持参すること。

【問合先】市民活動推進センター（電話４９８・０７０５）

1月19日

白井梨ブランデー 本社で「シャンソンとブランデーの夕べ」

白井梨ブランデー株式会社（根20・1／草間政一代表取締役）が1月19日午後6時から午後8時まで、同社敷地内で「シャンソンとブランデーの夕べ」を同社敷地内で開催する。

出演は、シャンソン歌手の葛木希佳美（かつらぎきよみ）さん。お楽しみ抽選会もある。定員50名で、入場料4千円（プランデー、ソフトドリンク、軽食つき）。チケット販売は同社で。定員に満たない場合、当日売りもする。

【無料送迎バス】往＝西白井駅17時20分発→白井駅17時35分発→会社17時45分着／復＝会社20時15分発→白井駅→西白井駅

【申込・問合先】白井梨ブランデー㈱本社（電話４９７・１４７７）

イルカらが2月にコンサート

文化会館自主事業

自主事業を推進している白井市文化会館は2月、有名アーチストのコンサートを２つ予定している。

●「すぎやまこういちがやってきた」【日時】10日午後2時開演（1時半開場）【指揮とお話】すぎやまこういち【演奏】東京都交響楽団【料金】ＳＳ席４千５百円、Ａ席３千５百円、Ａ席２千５百円（全席指定、小中高校生千円引き）

●「イルカこころねアコースティックコンサート」【日時】17日午後5時開演（4時半開場）【出演】イルカ【料金】ＳＳ席５千円、Ｓ席４千円、Ａ席３千円（全席指定）

シネマサークル 本紙持参なら格安で映画を

シネマサークル（ＮＩＳ主催）の映画上映会が1月28日、白井市文化会館大ホールで行われる。

上映されるのは「やじきた道中 てれすこ」（出演：中村勘三郎、柄本明、小泉今日子ほか）。開演は午前10時半から。

入場料は１７００円だが、「しろい通信」今月号を持参すると、読者特別ご優待として９００円で入場できる。

【問合先】フリーダイアル０１２０・０８４３・９４（ＮＩＳ）

しっかり施工　安心保証
地域の仲間でつくった
しろいリフォーム
白井市バリアフリー住環境相談会理事
電話０４７（４９２）８００９

1月12日 しろい環境塾が「環境講座」開催

ＮＰＯ法人しろい環境塾が1月12日、白井保健福祉センター（白井市役所手前）・団体活動室で「第23回白井環境講座」を開催する。

講師は、財団法人日本生態系協会事務局長の関健志氏。里山の生き物復活作戦について講演を行う。講座は午後1時半から4時まで。定数百名（当日参加可）で、参加費無料。

【申込先】電話４９１・０６６０（上西）

白井少年野球新人戦 ランチャーズが優勝した！

白井市の少年野球チーム「ランチャーズ」のＢチーム（○）は昨年11月23日、白井市少年野球連盟・新人戦大会で優勝した。

小学5年生で構成されるＢチームは、決勝選で「七次台ジャガーズ」を8対1で破り、栄冠を手にした。

幸正純治（こうしょうじゅんじ）の提案箱

市長選挙の年 市民の選択は？

明けましておめでとうございます。公職選挙法の規定があって、市民の皆様に年賀状を出すことができません。紙面を借りまして皆様のこの一年のご多幸とご繁栄をお祈り申し上げます。

さて、新年を迎えて白井の未来を考えてみました。市の課題はいくつかありますが、開通した時点で北総線の運賃値下げが達成できるのか。

①平成22年度に成田新高速鉄道が開通する予定ですが、開通した時点で北総線の運賃値下げが達成できるのか。

②平成25年に終息するニュータウン事業の後始末を、市としてどう対応するのか。

③団塊の世代が多くリタイアされ、他の地域よりも急速に進む高齢化に向けてどう事業展開していくか。

そこで重要なのが、11月に実施予定の市長選挙です。4年前と同じく一騎打ちとなるのか、第3の候補者が出現するのか、予断を許しません。

いずれにしても、大切なのはマニュフェストではないでしょうか。

私は、ローカルマニュフェスト推進地方議員連盟の一員として他市町村の首長選挙を見てきましたが、今やマニュフェストは選挙戦にとって必須アイテム。各候補の政策を吟味しながら1票を投じたいものです。

注目したいのは、各公民館の指定管理者制度導入です。この制度は、民間活力を生かして行政感覚ではなしえない、有益性を高めようとするものです。

4月から公民センターに導入されますが、残念なことに、他市のＮＰＯ法人の運営となりました。本年は白井駅前センター・富士センターも導入の作業に入ります。ぜひ私たちの手で運営しようではありませんか。

さて、予断を許さないのが、白井駅前南口のマンション問題です。駅前の景観も大切ですが、それ以上に子どもたちの安全が気になります。工事時間と通学時間が重なるので、ＰＴＡの方たちは、心配でならないでしょう。

やはり周辺住民の安全確保を保証した工事協定書を着工前に締結すべきです。地元住民の理解を得ないで、マンション建設するようなマネは絶対でしないでもらいたいものです。

博人館

北海道から俳優目指し上京 「東京二・京太」で一世風靡 一生現役つらぬく

東京二（とうきょうじ）さん（漫才師）

栃木弁でぼやく相方の京太に、京二が絶妙の突っ込みを入れる。そんな2人の掛け合いが人気を博した。東京二・京太の漫才コンビである。

ＮＨＫ漫才コンクールで優勝したのは、昭和44（１９６９）年のことだった。「コンビを組んで6年目でした。『来年こそ！』『来年こそ！』って頑張って来ましたからね。ホントに嬉しかったですよ」

優勝を機にブレイクした漫才コンビは、ＮＨＫの常連に。2人の姿が画面に登場しない週はないほどだった。「私らコンビはＮＨＫに育てられたようなもんです」

相方を小突き回したり、乱暴な言葉を浴びせたりして笑いを取るのは嫌だった。そんな姿勢も、お茶の間に受け入れられた。漫才の本場・大阪からも声がかかる。まさに全国区の活躍が続く。

東京二さんは昭和10年（１９３５）、北海道・函館で生まれた。「生まれたには違いないんでしょうねー。戸籍にそう書かれてますから。でもほとんど覚えてないんですよ」

というのも、海軍施設部将校だった父の転任で、何度も移り住んだからだ。10歳のときに美幌で終戦を迎える。軍隊が解散させられる中、父親は45町歩の畑を買い入れた。そして、こう家族に告げる。「今日から牧場をやるゾ！」

こうして牛の世話する毎日が始まった。「何しろ、ビシッとスケジュールが決まってて、サボれないんですよ。兄がすでに警察に勤務していたでしょ。だから中学を卒業するとき、『次男のお前が牧場を継げ』と親父に言われた」

京二さんは首を縦に振らなかった。家族会議が開かれ、モメにモメる。が、「嫌なものは嫌」と頑張り通した。「怒った親父が『そんな奴は勘当だ！』って」

結局、後継ぎは妹に決まったが、勘当は解けなかった。京二さんは兄を頼って札幌へ。兄と同居し、高校へ通った。昭和30年（１９５５）、京二さんは役者をめざして上京し、マキノ芸能学院の第1期生に。芝居や歌・踊りの勉強に励むかたわら、昼は大部屋俳優としてテレビに出演した。

当時、テレビの前の子供たちを釘付けにしたのが、テレビ・シリーズの『月光仮面』。「いつも主役の敵役ですよ。1人で何役も割り振られるんで、1つの回で5度も6度も投げられたり、川に落とされた」

夜はキャバレーで司会をやった。やがて「Ｗけんじ」の弟子となる。お笑い演芸畑に入って話芸を磨くことにしたのだ。

夢中で頑張っているうちに、有名歌手の司会役も廻ってくるようになった。「とくに春日八郎さんには目をかけてもらいました。恩人ですよ」

相方の京太とのコンビだが、「お互いに新しい道を目指そう」と結成22年目の昭和60年（１９８５）に解散。

その後、子育てが一段落した笑子さんとコンビを組む。この夫婦漫才も5年前に解散し、翌年には東たかしと「京二・たかし」の新コンビを結成した。

京二さん夫婦が西白井に転入したのは2年半前。娘夫婦と同居するためである。孫娘たちも加わって賑やかな生活だ。

結婚式やイベントの司会で活躍する合間をぬって、京二さんは老人ホームや刑務所への慰問も欠かさない。「楽しみながら、好きな仕事して、幸せ者だって思いますね」

正月も忙しい。京二さんは、1月10日まで浅草演芸ホールに出演する予定だ。